

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年7月15日
【会社名】	株式会社ラウンドワン
【英訳名】	ROUND ONE Corporation
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 杉野 公彦
【本店の所在の場所】	大阪市中央区難波五丁目1番60号
【電話番号】	(06)6647-6600(代表)
【事務連絡者氏名】	専務取締役管理本部長 佐々江 慎二
【最寄りの連絡場所】	大阪市中央区難波五丁目1番60号
【電話番号】	(06)6647-6600(代表)
【事務連絡者氏名】	専務取締役管理本部長 佐々江 慎二
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社は、2021年7月14日（水）付の取締役会において、欧州及びアジアを中心とする海外市場（但し、米国及びカナダを除く。）における自己株式の処分による当社普通株式の募集（以下「本海外募集」という。）について決議し、同日付で金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第1号の規定に基づき臨時報告書を提出しておりますが、2021年7月14日（水）に本海外募集の条件その他本海外募集に関し必要な事項が決定されましたので、これらに関する事項を訂正するため、金融商品取引法第24条の5第5項及び同項により準用される同法第7条第1項の規定に基づき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正内容】

訂正箇所は_____ 罫で示してあります。

(3) 処分価格

（募集価格）

（訂正前）

未定

（日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、2021年7月14日（水）から2021年7月15日（木）までの間のいずれかの日（以下「処分価格等決定日」という。）の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値（当日に終値のない場合は、その日に先立つ直近日の終値）に0.90～1.00を乗じた価格（1円未満端数切捨て）を仮条件として、需要状況等を勘案した上で、処分価格等決定日に決定する。）

（訂正後）

1,244円

(4) 処分価額

（会社法上の払込金額）

（訂正前）

未定

（日本証券業協会の定める有価証券の引受け等に関する規則第25条に規定される方式と同様のブックビルディング方式により、処分価格等決定日に決定する。）

（訂正後）

1,190.48円

(6) 処分価額の総額

（訂正前）

未定

（訂正後）

8,040,501,920円

(12) 提出会社が取得する手取金の総額並びに用途ごとの内容、金額及び支出予定時期
(訂正前)

手取金の総額

払込金額の総額	8,324,709,240円(見込)
処分諸費用の概算額	14,000,000円(見込)
差引手取概算額	8,310,709,240円(見込)

なお、払込金額の総額は、処分価額の総額と同額であり、2021年7月13日(火)現在の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値を基準として算出した見込額である。

用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額8,310百万円については、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進捗等による各国の経済活動正常化を見据え、機動的な新規出店開発を推進するために、新型コロナウイルス感染症の影響により増加した有利子負債の削減を目的として、店舗の建物や内装、ポウリング機器やアミューズメント等の営業設備への投資に係る設備投資資金及び店舗運営に係る運転資金として金融機関から調達した既存の長期借入金(2021年3月末時点残高:64,026百万円)の2023年3月期までの返済資金及び社債(2021年3月末時点残高:2,506百万円)の2023年3月期までの償還資金として、下記のとおり充当する予定である。

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
長期借入金の返済資金	4,591	2021年8月～2022年3月
	2,767	2022年4月～2023年3月
社債の償還資金	609	2021年8月～2022年3月
	343	2022年4月～2023年3月
合計	8,310	

(訂正後)

手取金の総額

払込金額の総額	8,040,501,920円
処分諸費用の概算額	14,000,000円
差引手取概算額	8,026,501,920円

用途ごとの内容、金額及び支出予定時期

上記差引手取概算額8,026百万円については、新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の進捗等による各国の経済活動正常化を見据え、機動的な新規出店開発を推進するために、新型コロナウイルス感染症の影響により増加した有利子負債の削減を目的として、店舗の建物や内装、ボウリング機器やアミューズメント等の営業設備への投資に係る設備投資資金及び店舗運営に係る運転資金として金融機関から調達した既存の長期借入金（2021年3月末時点残高：64,026百万円）の2023年3月期までの返済資金及び社債（2021年3月末時点残高：2,506百万円）の2023年3月期までの償還資金として、下記のとおり充当する予定である。

具体的な用途	金額 (百万円)	支出予定時期
長期借入金の返済資金	4,591	2021年8月～2022年3月
	2,483	2022年4月～2023年3月
社債の償還資金	609	2021年8月～2022年3月
	343	2022年4月～2023年3月
合計	8,026	

以上